

# 地域医療支援センターの立場から



平成28年2月19日(金)

全国シンポジウム

「地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか」

～新専門医制度下のキャリア形成～

とちぎ地域医療支援センター

専任医師 渡辺晃紀

# 栃木県／地域医療支援センターの特徴

## 【医師数】

- 全国34位(H26)(人口10万対212.8人)
- 2次医療圏での格差3.3倍(人口10万対114~377人)

## 【医療】

- 108病院、病院16,296床、診療所1,818床
- 県立の総合病院なし  
(≡県が専門医プログラムを策定できない)

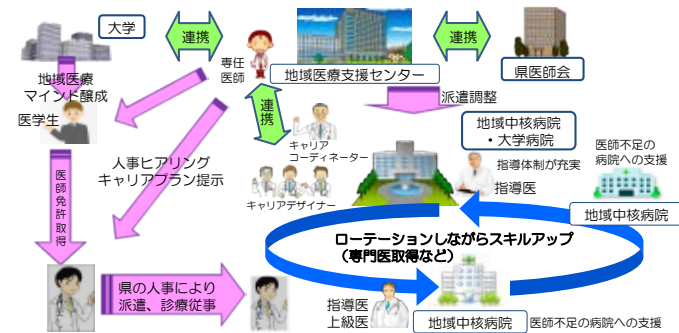
## 【大学、臨床研修】

- 県内に自治医大(地域枠3名)と獨協医大(同10名)
- 県内10病院で1学年120名程度臨床研修、修了者の7割程度が県内残留

## 【とちぎ地域医療支援センター】

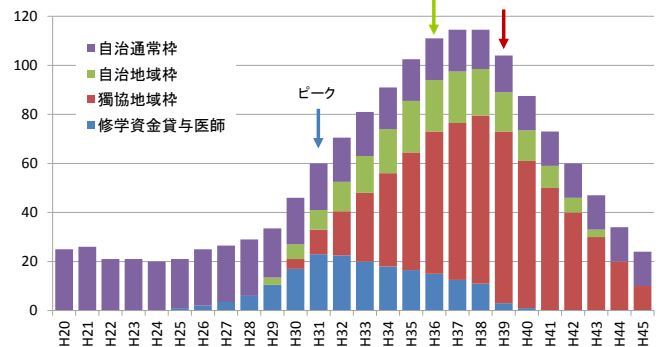
- H26年度より県庁に設置、大学・医師会と連携

# センターによる医師配置とキャリア形成支援



- 【栃木県養成医師】
- 自治医科大学地域枠：H21~29入学で計27人養成 → H27~43年が義務年限内医師がいる期間
  - 獨協医科大学地域枠：H22~31入学で計88人養成 → H28~45年が義務年限内医師がいる期間
  - 修学資金貸与制度：H20年より産科など診療科を限って養成、H27で26人 → H25年から義務年限内医師
- 【とちぎ地域医療支援センター運営委員会での議論】
- 県養成医師等を専門医として育て、将来指導医になって定着してもらいたい
  - 全県下一丸となり、専門医取得などのキャリアプランを作成し、地域医療の確保と医師個人のスキルアップが両立できるような派遣やキャリア形成支援の方針を考えていく必要がある

# 県養成医師の派遣可能数見込み



- 【栃木県養成医師】
- 自治医科大学地域枠：H21~29入学で計27人養成、診療科指定なし、通常枠増員のイメージ
  - 獨協医科大学地域枠：H22~31入学で計88人養成、診療科指定なし
  - 修学資金貸与制度：H20年より産、小、麻、整の診療科を限って養成、H27で26人

# 県養成医師の派遣ローテーション

【図1】自治医科大学卒業医師 基本ローテーション

初期臨床研修 (2年間) 義務内 ※自治医大	へき地医療拠点病院等 (2年間) 義務内	へき地診療所等 (2年間) 義務内	後期研修 (1年間) 義務外	へき地医療拠点病院等 (3年間) 義務内
---------------------------------	----------------------------	-------------------------	----------------------	----------------------------

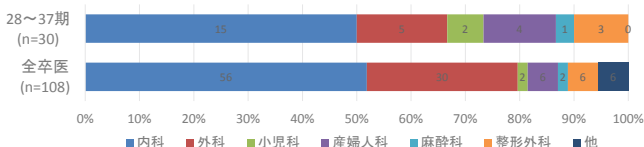
※「へき地医療拠点病院等」及び「へき地診療所等」については、地域や診療科における医師確保の必要状況に応じて「公的病院等」への派遣とする場合もある。

【図2】獨協医科大学地域枠医師 派遣ローテーション(イメージ)

初期臨床研修 (2年間) 義務内 ※獨協医大	公的病院等 (2年間) 義務内	公的病院等 (2年間) 義務内	後期研修 (1年間) 義務外	公的病院等 (3年間) 義務内
---------------------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	-----------------------

※「公的病院等」には、保健医療計画に記載された「総合周産期母子医療センター」、「救命救急センター」、「子ども医療センター」に該当する大学病院の部門を含む。

自治医大栃木県卒医の診療科選択



# 地域医療支援センターの悩み、課題

H27年2月20日 鹿児島大学離島へき地医療人育成センター全国シンポジウム  
「地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか」にて発表

## 1. 県内で、新たな専門医制度での基本領域の研修プログラムは揃うか？

～「地域枠は診療科を制限しない」原則との兼ね合い

## 2. 「義務を履行する/できる」専門医研修プログラムはできるか？

～県内の医療機関のみをローテートするプログラムができるか

## 3. そのために行政・地域医療支援センターが支援できることは何か？

～具体的には、病院群を組む調整、モデル的なプラン・取組の情報提供と考えているが・・・

# 地域医療支援センターでやっていること

H28年1月現在

## 1. 県内で、新たな専門医制度での基本領域の研修プログラムは揃うか？

～とりえず、内科・外科・小児科・産婦人科・整形外科・麻酔科・救急科・総合診療科の8科について県内のプログラム策定状況をリサーチ

## 2. 「義務を履行する/できる」専門医研修プログラムはできるか？

～県養成医師が派遣される可能性がある病院が連携になっているか

## 3. そのために行政・地域医療支援センターが支援できることは何か？

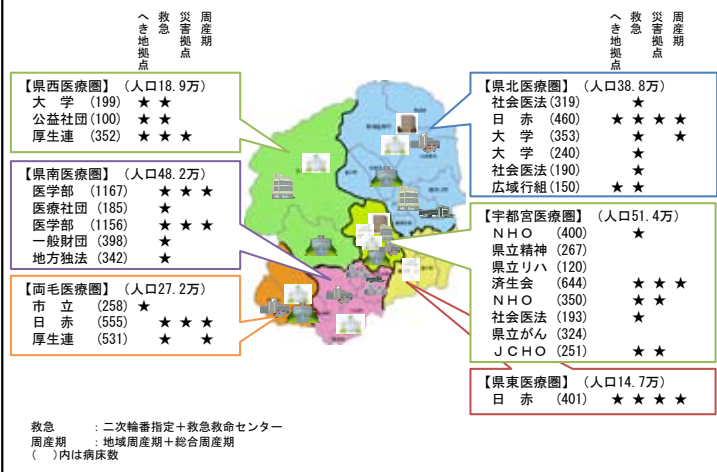
～可能性がある病院に連携にするよう・なるよう個別の病院に「お願い」「地域での協議」に呼ばれる例も出てきた(救急、整形外科、内科)

# 県内のプログラム策定状況

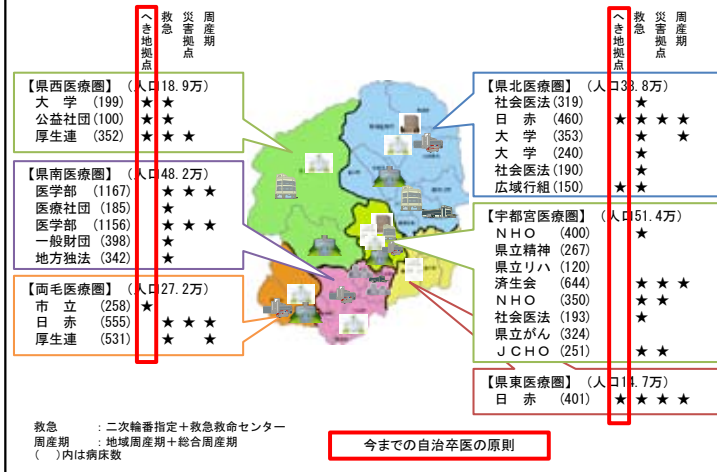
番号	機関名(研修施設)	研修科(研修種別)	救急科				産科				麻酔科				総合診療科				小児科			
			P1-1	P1-2	P1-3	P1-4	P2-1	P2-2	P2-3	P2-4	P3-1	P3-2	P3-3	P3-4	P4-1	P4-2	P4-3	P4-4	P5-1	P5-2	P5-3	P5-4
1	社会医療法人	宇都宮	○																			
2	NHO	宇都宮																				
3	NHO	宇都宮																				
4	NHO	宇都宮																				
5	JCHO	宇都宮																				
6	厚生連	宇都宮																				
7	厚生連	宇都宮																				
8	社会医療法人	鹿野																				
9	社会医療法人	鹿野																				
10	大学	鹿野																				
11	社会医療法人	鹿野																				
12	社会医療法人	鹿野																				
13	一般財団法人(産科)	鹿野																				
14	一般財団法人(産科)	鹿野																				
15	社会医療法人	鹿野																				
16	社会医療法人	鹿野																				
17	社会医療法人(産科)	鹿野																				
18	社会医療法人	鹿野																				
19	社会医療法人	鹿野																				
20	社会医療法人	鹿野																				
21	社会医療法人	鹿野																				
22	社会医療法人	鹿野																				
23	大学	鹿野																				
24	大学	鹿野																				
25	社会医療法人	鹿野																				
26	社会医療法人	鹿野																				
27	社会医療法人	鹿野																				
28	社会医療法人	鹿野																				
29	社会医療法人	鹿野																				
30	社会医療法人	鹿野																				
31	社会医療法人	鹿野																				
32	社会医療法人	鹿野																				
33	社会医療法人	鹿野																				
34	社会医療法人	鹿野																				
35	社会医療法人	鹿野																				
36	社会医療法人	鹿野																				
37	社会医療法人	鹿野																				
38	社会医療法人	鹿野																				
39	社会医療法人	鹿野																				
40	社会医療法人	鹿野																				
41	社会医療法人	鹿野																				
42	社会医療法人	鹿野																				
43	社会医療法人	鹿野																				
44	社会医療法人	鹿野																				
45	社会医療法人	鹿野																				
46	社会医療法人	鹿野																				
47	社会医療法人	鹿野																				
48	社会医療法人	鹿野																				
49	社会医療法人	鹿野																				
50	社会医療法人	鹿野																				
51	社会医療法人	鹿野																				
52	社会医療法人	鹿野																				
53	社会医療法人	鹿野																				
54	社会医療法人	鹿野																				
55	社会医療法人	鹿野																				
56	社会医療法人	鹿野																				
57	社会医療法人	鹿野																				
58	社会医療法人	鹿野																				
59	社会医療法人	鹿野																				
60	社会医療法人	鹿野																				
61	社会医療法人	鹿野																				
62	社会医療法人	鹿野																				
63	社会医療法人	鹿野																				
64	社会医療法人	鹿野																				
65	社会医療法人	鹿野																				
66	社会医療法人	鹿野																				
67	社会医療法人	鹿野																				
68	社会医療法人	鹿野																				
69	社会医療法人	鹿野																				
70	社会医療法人	鹿野																				
71	社会医療法人	鹿野																				
72	社会医療法人	鹿野																				
73	社会医療法人	鹿野																				
74	社会医療法人	鹿野																				
75	社会医療法人	鹿野																				
76	社会医療法人	鹿野																				
77	社会医療法人	鹿野																				
78	社会医療法人	鹿野																				
79	社会医療法人	鹿野																				
80	社会医療法人	鹿野																				
81	社会医療法人	鹿野																				
82	社会医療法人	鹿野																				
83	社会医療法人	鹿野																				
84	社会医療法人	鹿野																				
85	社会医療法人	鹿野																				
86	社会医療法人	鹿野																				
87	社会医療法人	鹿野																				
88	社会医療法人	鹿野																				
89	社会医療法人	鹿野																				
90	社会医療法人	鹿野																				
91	社会医療法人	鹿野																				
92	社会医療法人	鹿野																				
93	社会医療法人	鹿野																				
94	社会医療法人	鹿野																				
95	社会医療法人	鹿野																				
96	社会医療法人	鹿野																				
97	社会医療法人	鹿野																				
98	社会医療法人	鹿野																				
99	社会医療法人	鹿野																				
100	社会医療法人	鹿野																				

※H16～27の期間に、自治体単・単字指定受入研修の派遣実績のある病院  
 ● 基幹施設、○ 連携施設 △ その他の連携、または予定 緑丸 ● 良任基幹施設、△ 連携研修施設(4年)のうち2年経過後  
 ・主に8科について、県内の病院が基幹となるプログラム策定状況を聞き取り中  
 ・県養成医師が派遣される可能性がある病院が連携に含まれているかなどの視点  
 ・連携に含めて欲しい、連携となって欲しい病院に個別に依頼など

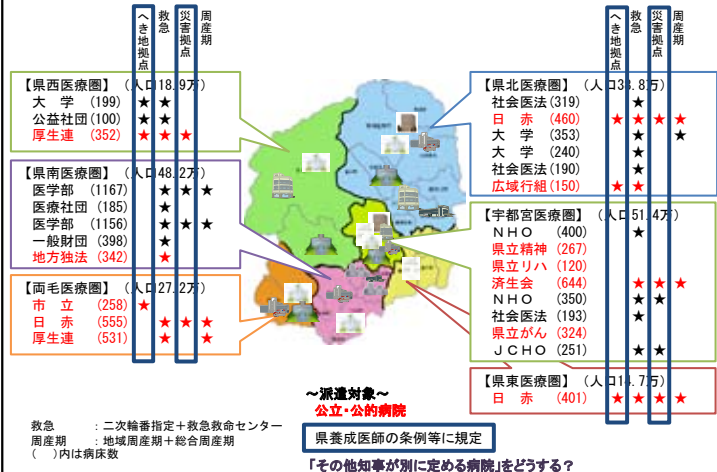
# 県養成医師をどこへ？



# 県養成医師をどこへ？



# 県養成医師をどこへ？



# 今後の課題、展望